

上大津地区小学校適正配置に係る説明会の実施結果

1. 開催日時及び参加者数等

対象地区	開催日時	開催場所	参加者数				
			合計	内訳			
				小学校 PTA	地域 住民	未就学児 保護者	学校関係 者など
上西小 地区	H30.6.20 (水) 19:00~20:15	上大津公民館 集会室	24名	12名 (9名)	3名	6名	3名
上東小 地区	H30.6.21 (木) 19:00~20:20	上大津公民館 集会室	6名	4名 (2名)	1名	0名	1名
菅谷小 地区	H30.6.26 (火) 19:00~20:30	上大津公民館 集会室	15名	8名 (3名)	6名	0名	1名
神立小 地区	H30.6.27 (水) 19:00~20:10	神立コミュニティセンター 集会室	14名	5名 (1名)	8名	0名	1名
合計			59名	29名 (15名)	18名	6名	6名

※小学生と未就学児がいる保護者については、小学校PTAとして人数を計上し、その内数を（ ）内に示す。

2. 説明会参加者からの主な質問とその回答

No.	質問	回答
1. 学級編製の基準について		
(1)	<ul style="list-style-type: none"> 1学級の人数に基準はあるのか。 [上東小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城県の基準で、1、2年生は35人、3～6年生は40人で1学級となります。 複式学級については、1年生を含む場合には連続する学年の児童数の合計が8人以下、1年生を含まない場合には連続する学年の児童数の合計が16人以下となりますと複式学級となり、2学年合わせて1学級となります。
2. 学校の規模について		
(1)	<ul style="list-style-type: none"> 小さな学校ではどのようなデメリットがあるのか。 [菅谷小・地域] 	<ul style="list-style-type: none"> あくまでも一般論にはなりますが、人数が少ない学校のデメリットとしてはクラス替えができず人間関係が固着化してしまうことや、互いに切磋琢磨できる機会が少ないことなどが挙げられます。 人数が多い学校ではできることが、人数が少ない学校ではできないといったこともございますが、人数が少ない学校がデメリットばかりということではありません。
(2)	<ul style="list-style-type: none"> 小さな学校では、先生が子供一人一人をよく見れるので、学力が向上するといったこともあるのか。 [菅谷小・地域] 	<ul style="list-style-type: none"> 一概には言えませんが、人数が少ない方が子供達一人一人の動きはよく見えるかと思えます。
3. 新治学園について		
(1)	<ul style="list-style-type: none"> 今土浦市内で一番新しい学校はどこか。 [上東小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年4月に開校した施設一体型の小中一貫校である新治学園義務教育学校です。
(2)	<ul style="list-style-type: none"> 新治は同じ敷地内に小学校と中学校があるのか。 [神立小・地域] 	<ul style="list-style-type: none"> 旧新治中の敷地内に3小学校（藤沢小、斗利出小、山ノ荘小）の統合校を新設し、中学校と合わせて義務教育学校という1つの学校になっております。

※[]内に質問者の地区名と保護者、地域住民、未就学児保護者の別を示す。

※[共通]は、多くの説明会で挙げられた質問を示す。

No.	質問	回答
(3)	<ul style="list-style-type: none"> 3つの地区（穴塚地区、新治地区、上大津地区）の中で、新治地区が選ばれて義務教育学校ができたということか。[上東小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 3つの地区から選ばれたからというわけではございません。3つの地区それぞれに課題があり、新治地区においては、3小1中全てが適正規模を満たしていないといった課題がありました。その課題を解決する手段として、3小1中を統合させ義務教育学校とするといった方策が最善と考え、実施に至りました。
4. 既存校舎の施設状況について		
(1)	<ul style="list-style-type: none"> 既存校舎の老朽度に違いはあるのか。[菅谷小・地域] 	<ul style="list-style-type: none"> 校舎の老朽化の具合については、校舎の築年数に比例している状況です。
(2)	<ul style="list-style-type: none"> 既存校舎の耐震工事は実施しているのか。[上東小・保護者] [上西小・未就学児保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 校舎や体育館の耐震については、4校とも必要な工事は終わっております。
5. 上大津東小について		
(1)	<ul style="list-style-type: none"> 資料の上大津東小の児童数予測については、おおつ野地区の人口増加も見込んだ上で算出しているのか。[菅谷小・地域] 	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年から3年間のおおつ野地区住民の増加傾向から、今後1年あたり各学年3人ずつ児童が増加する見込みであるため、このような推計値を算出しております。
(2)	<ul style="list-style-type: none"> 今後、上大津東小の教室数は足りるのか。[菅谷小・地域] 	<ul style="list-style-type: none"> 多目的室を改修することにより、2教室分の増設が可能です。 現在の予測では、平成35年度までは、この改修により教室数は不足しないと見込んでおります。
(3)	<ul style="list-style-type: none"> 上大津東小の課題解決の対策について、平成36年までに間に合わなかった場合はどうするのか。[上西小・地域] 	<ul style="list-style-type: none"> その時点で最善の対策を検討することとなるが、そうならないように早め早めの対応を考えております。

※[]内に質問者の地区名と保護者、地域住民、未就学児保護者の別を示す。

※[共通]は、多くの説明会で挙げられた質問を示す

No.	質問	回答
6. 上大津西小について		
(1)	<ul style="list-style-type: none"> 上大津西小学区の方からは、どのような意見が挙がっているのか。[共通] 	<ul style="list-style-type: none"> 上大津西小地区を対象とした説明会では、児童数が少ないことで、学校生活の環境や保護者の負担も大きいことなどから、暫定的にでもいいので、上大津地区全体の適正配置の実施前に、どこかの学校と早く統合してほしいといったご意見が挙げられました。 なお、上大津西小地区全体の意向を確認するため、意向調査等の実施などについても今後検討してまいります。
7. 菅谷小について		
(1)	<ul style="list-style-type: none"> 菅谷小の周囲に運動会の際に駐車場として利用できる場所はあるのか。[上西小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 統合となった場合、駐車場についても検討すべき課題として考えております。
8. 上大津西小の早期対策案について		
(1)	<ul style="list-style-type: none"> 平成32年4月に上大津西小の早期対策案の実施とあるが、これはどういうことか。[上西小・保護者] 上大津西小の早期対策案の実施時期を早めることはできないのか。[菅谷小・地域] 	<ul style="list-style-type: none"> 上大津西小の児童数が少ないことによる問題については、早期に対応する必要があると考えており、上大津地区全体の適正配置実施の前に、暫定的に上大津西小の問題解消に向けた対策を実施するという事です。その実施時期の目標が平成32年4月ということとなります。
(2)	<ul style="list-style-type: none"> 上大津西小の早期対策については、具体的に上大津西小が菅谷小に行くということで、すでに決まっているのか。[上西小・保護者] すでに決まっている場合、どちらの校舎を利用するのか。[菅谷小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 検討委員会の委員の方からそのような案も出ておりますが、現時点ではまだ具体的な方策は決まっておりません。 統合場所については、子供達の学習環境やコストなどを踏まえながら決定することとなります。

※[]内に質問者の地区名と保護者、地域住民、未就学児保護者の別を示す。

※[共通]は、多くの説明会で挙げられた質問を示す。

No.	質問	回答
9. 上大津地区全体の適正配置について		
(1)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回の検討委員会の意見の中で、個人的な意見として「おおつ野5、6丁目を上大津東小へ、おおつ野7、8丁目を上大津西小へ」といった記載があるが、これはあくまでも案として挙げたということでもいいのか。 [上東小・保護者]	<ul style="list-style-type: none"> あくまでも、例えばということでご意見が挙げられたものになります。また、地域コミュニティを分断することとなるため、地域の方の同意を得るにはハードルが高いと考えております。
(2)	<ul style="list-style-type: none"> 上大津地区も新治地区のような義務教育学校になるということか。 [上東小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 神立小を含めた4校での統合は、適正規模を超過するため、新治地区と同じ方策は難しいと考えております。
(3)	<ul style="list-style-type: none"> 上大津地区も小中一貫という形になるのか。 [上東小・保護者] [神立小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 小中一貫教育については、今年度（平成30年度）より市内全小中学校で施設分離型という形で実施しています。（新治学園は施設一体型で実施しています）
(4)	<ul style="list-style-type: none"> 平成36度に統合となった場合、子供達の事前交流などは実施するのか。 [菅谷小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 今後具体的に方向性が決まった際に、子供のことを第一に考え検討していきます。 3つの小学校が統合した新治学園においては、統合前に遠足や音楽鑑賞会を合同で実施するなど、事前交流を活発に行いました。
(5)	<ul style="list-style-type: none"> 既存校舎を利用し、学年で通う学校を変えるといったパターンもあるのか。 [上西小・未就学児保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 分校方式の場合、管理上の問題や子供達の環境変化への対応などの課題があるため、様々な角度から検討が必要だと考えております。
(6)	<ul style="list-style-type: none"> 市としては将来的に新設校ありきで進めているのか。 [菅谷小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 新設校も選択肢の一つではありますが、まだ具体的には決まっておりません。
(7)	<ul style="list-style-type: none"> 新設校を建てる予算はあるのか。 [菅谷小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> 適正配置の方策の方向性が決まったのち、市の財政当局と調整いたします。 まずは子供達にとってどういう形が理想なのか、そして既存校舎の維持管理費や増設費用、新設費用などの予算を踏まえながら相対的に何がいいのか検討してまいります。

※[]内に質問者の地区名と保護者、地域住民、未就学児保護者の別を示す。

※[共通]は、多くの説明会で挙げられた質問を示す。

No.	質問	回答
(8)	<ul style="list-style-type: none"> • 統合校を新設する場合、土地の買収はもう始めなければ平成36年に間に合わないのではないか。[上西小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> • 土地の買収については、慎重に進めさせていただければと思います。
10. スクールバスについて		
(1)	<ul style="list-style-type: none"> • スクールバスの台数や大きさ、運行ルートなどについての検討は行っているのか。[共通] 	<ul style="list-style-type: none"> • まだ具体的な検討は行っていません。 • スクールバスの対象者は、原則学校から直線距離で2km以上の方となりますが、具体的な運行ルートや本数、バスの大きさなどについては、学校の位置が確定したのち、対象となる子供の位置や数、道路状況、学校での巡回スペース等を勘案し、保護者の方やバス業者の方と協議を重ねて決定します。 • なお、平成30年4月に開校した新治学園では、統合が決まったのち、1年以上かけて協議を行い、運行ルートなどを決定しました。
(2)	<ul style="list-style-type: none"> • スクールバスの停留所はどこになるのか。[共通] 	<ul style="list-style-type: none"> • 学校の位置が確定したのち、保護者の方と協議の上、決定します。 • イメージとしては、スクールバス対象者の現在の登校班の集合場所が停留所の位置となりますが、子供達の安全確保が第一となりますので、必ずしも一致はしません。 • また、一度決定した停留所や運行ルートも、対象となる児童の居住状況などの変化に応じ、見直しを図ります。
(3)	<ul style="list-style-type: none"> • 下校時のスクールバスの運行ルートや停留所はどうなるのか。また、学年により下校時間が違うが、どのように対応するのか。[共通] 	<ul style="list-style-type: none"> • 下校時の運行ルートなども保護者の方との協議により決定します。 • 下校時の停留所も基本的には登校時と同じですが、まず優先すべきことは子供達の安全のため、必要に応じ登校時と下校時で停留所の位置が異なることもあります。 • また、学年により下校時間が違うため、下校時は原則2便（15時と16時）運行とし、必要に応じ臨時で増便もいたします。（※登校時は各ルート1便運行となります）

※[]内に質問者の地区名と保護者、地域住民、未就学児保護者の別を示す。

※[共通]は、多くの説明会で挙げられた質問を示す。

No.	質問	回答
(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスは無料で利用できるのか。 [上東小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> ・一部国の補助金もございますが、基本的には市の税金で賄っており、現在、利用者に費用負担はいただいております。
11. スケジュールについて		
(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の予定について、7月に第3回検討委員会、10月に第4回検討委員会とあるが、8、9月は何をやるのか。 [上東小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の検討委員会でのご意見や、今回の説明会でいただいたご意見などを踏まえ、検討していきます。
(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の予定について、平成31年3月に保護者及び地域住民説明会の実施とあるが、内容はどのようなものなのか。 [菅谷小・地域] 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間提言を実施することとなった場合、その内容を改めて報告することとなります。 ・保護者及び住民説明会については、必要に応じ追加して行っていきます。
(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・上大津地区全体については平成36年度までに適正配置を実施とあるが、そんなに長い間話し合うのか。 [上西小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事等を含めての期間になりますので、方向性の決定については、平成31年6月頃を予定しております。
(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・案が出てから新校舎の完成まで何年くらいかかるのか。 [上東小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年4月に開校した新治学園では、実施計画を平成25年2月に策定し、平成26年度からPTAや教職員、地域の方による準備協議会を立ち上げ、約4年間かけて協議を進めましたので、おおむね4～5年になります。
(5)	<ul style="list-style-type: none"> ・最終的な決定をするまでのプロセスを教えてください。 [上西小・保護者] 	<ul style="list-style-type: none"> ・皆様からのご意見等を踏まえた上で、検討委員会において協議を行い、その後検討委員会から教育委員会に提言をいただきまして、学区審議会や議会での議決も経た上で最終決定となります。

※[]内に質問者の地区名と保護者、地域住民、未就学児保護者の別を示す。

※[共通]は、多くの説明会で挙げられた質問を示す。

3. 説明会参加者からの主な意見・要望など

	小学校 PTA	地域住民・未就学児保護者など
上東小	<ul style="list-style-type: none"> ・上大津西小の対応は早急にすべきだと思う。 ・上大津東小は手狭であり、また施設も古く、子供の学習環境としてあまりよくないため、改善してほしい。 ・もっと早く新校舎を作ってほしい。 ・もっと保護者に当事者意識を持ってもらうような周知の仕方をすべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス利用者を最小限とするため、統合校の場所は五中付近がよい。 ・小学校の統合と合わせて、五中付近の道路等の環境整備をした方がいいと思う。 ・最終的に統合といった別のゴールがあれば、暫定的な案（学区の見直しなど）も、地域の方から理解を得られると思う。 ・統合を検討するにあたっては、人数だけでなく、運動場の面積や駐車場などの敷地面積も考慮してほしい。
上西小	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の間では、統合は仕方ないだろうといった意見も出ている。 ・暫定的な対応については、菅谷小と統合するのが一番スムーズにいくと思う。 ・保護者は“遅くても”平成32年と思っている。 ・他校に統合となった場合、スクールバスでの通学を確保してほしい。 ・統合校の新設の場所は五中付近がよい。 ・仮に廃校となった場合、上大津西小学区に公園があまりないので、子供達が遊ぶスペースとして校庭を開放してほしい。また、体育館も利用者開放してほしい。 ・上大津西小の校舎の跡地利用として、この地区の古い公共施設（手野町公民館、消防団詰所、支所、上大津公民館など）を集約させてほしい。 ・アンケートのような意向調査を行ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供達は環境の変化にも対応する必要があるため、子供達のことを最優先に考え、実施してほしい。 ・スクールバスについては、子供達の通学の安全確保を第一に考え、柔軟に対応してほしい。 ・上大津西小学区全ての関係者の意見を集約する機会を設けてほしい。

	小学校 PTA	地域住民・未就学児保護者など
神立小	<ul style="list-style-type: none"> ・神立小を除いた3校で適正配置を検討してほしい。 ・朝の通学の時間帯は、神立地区はとても渋滞をしているため、神立地区の子供を他地区へスクールバスで移動させるのは現実的ではないと思う。 ・常磐線の横断は危険ということで、菅谷小と神立小の学区を分けた経緯があるのであれば、それをまた一緒にすべきではないと思う。 ・子供達の安全を第一に考えてほしい。 ・神立小を防災拠点として残してほしい。 ・小中一貫教育については、小学校と中学校の場所が離れていてもいいと思う。 ・財政コストも考えて、既存校舎の利用やプレハブ校舎などで対応した方がいいと思う。 ・上大津地区全体最適のためであれば、多少の不都合が生じて、協力はしたい。 ・もっとみんなが関心を持つような周知の仕方をすべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上大津西小の対応は早急にすべきだと思う。 ・小中一貫は中一ギャップが解消されるため、新治のような施設一体型にするのが一番いいと思う。 ・神立小と他3小学校で分け、上大津地区に義務教育学校を2校作ってほしい。 ・先進自治体を参考に進めてほしい。 ・試案を作ってもらわないと意味がない。 ・保護者が統合は必要と感じるような目的をはっきりさせた上で、説明会を行うべきである。
菅谷小	<ul style="list-style-type: none"> ・上大津西小の対応は早急にすべきだと思う。 ・菅谷小は敷地が広く、学校施設の面もいいので、統合先として菅谷小を利用してほしい。 ・五中付近に神立小を除く3小の統合校を新設してほしい。 ・学校選択制にした方がいいと思う。 ・PTA 役員などの保護者負担の他、子供達の教育環境としても様々な経験ができるため、人数の多い学校の方がいいと思う。 ・子供がいる保護者の意見を優先してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上大津西小の対応は早急にすべきだと思う。 ・上大津東小の一部を上大津西小へ行かせるのがいいと思う。 ・上大津西小の児童の移動先については、菅谷小と上大津東小どちらでもよいとするのがいいと思う。 ・常磐線の横断は危険ということで菅谷小の学区を決定した経緯もあるので、今回の適正配置についても、神立小を除いた3校で検討すべきだと思う。 ・子供達は高学年になるとお互いの家に遊びに行くため、その際に線路を横断するのも危険である。

	小学校 PTA	地域住民・未就学児保護者など
菅谷小 つづき	<ul style="list-style-type: none"> 自分の子供に関係なければ、親身になって考えることが難しいため、もっと早く新設校を作ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校施設の面や教育環境が良いため、統合校の場所は菅谷小とし、学校名を「上大津小学校」などとしたらいいと思う。 統合校の場所を菅谷小とした場合、スクールバス対象となる児童数が多くなるため、五中付近に新設校を作った方がいいと思う。 もっと早いテンポで市が選択肢を示した方がいいと思う。 地域住民の方の気持ちも分かるが、大事なのは今の子供達であり、保護者のニーズをよく汲み取ってほしい。